

新高第1218号
令和3年1月29日

中央区自治協議会会長
外内 光春 様

新潟市長 中原 八一
(担当 福祉部高齢者支援課)

デイサービスセンター早川町の閉鎖検討について

(意見聴取)

新潟市区自治協議会条例（平成18年条例第74号）第7条第1項第2号の規定により、下記事項について貴自治協議会に意見を求めます。

記

- 1 デイサービスセンター早川町の閉鎖検討について

デイサービスセンター早川町の閉鎖検討について

1. 老人デイサービスセンター

(1) デイサービス(通所介護)とは

- ・利用者がデイサービスセンターなどの施設に通い、施設では入浴や食事の提供、看護師や保健師などによる健康チェックや日常動作訓練、レクリエーションによる交流などを行っている。また、利用者の自宅から施設までの送迎も行っている。
- ・デイサービスは第二種社会福祉事業、経営主体の制限は特にない（株式会社等も可）。

(2) 現状と課題

- ・介護保険制度開始以降の民間事業者の増加（他政令市の公設縮小・廃止）
- ・公設老人デイサービスセンター施設の老朽化
- ・介護報酬の減収に伴う、施設の経営状況の悪化

2. 公設デイサービスセンター民設移行のこれまでの動き

令和元年 6月 公設から民設への移行を基本方針とすることについて市議会協議会報告

令和元年 12月 新潟市老人デイサービスセンター条例の一部改正について議案提出

令和2年 3月 鏡淵、ひばり、本町、皐月園の4施設を閉鎖

令和2年 4月 向陽園、かんばらの里、小須戸、黒埼の里、岩室、西川の6施設を売却

令和2年 4月～藤見、大山台、早川町、味方、月潟、黒埼荘、潟東、中之口、巻の9施設について指定管理期間を延長し、今後の方向性について検討
(～令和5年3月 3年間)

3. デイサービスセンター早川町(以下、「デイ早川町」) 施設概要

◇所在地：中央区早川町3丁目3244番地

◇建築年月：平成6年9月(築26年) ◇構造：鉄筋コンクリート造6階建

建物の1階はデイ早川町、2階から6階はシルバーハウジング早川町(市営住宅)

◇施設面積：554.27㎡ ◇定員：30名

◇指定管理者：社会福祉法人恩賜財団 済生会支部 新潟県済生会



4. デイ早川町閉鎖検討の背景

デイ早川町の事業継続について指定管理者と協議を重ねたが、経営状況改善の目途が立たないため、令和4年3月に事業終了の方向で検討を進めることとなった。

5. デイ早川町に関するスケジュール

令和3年1月 デイ早川町周辺コミ協会長へ施設閉鎖検討の報告（1/18（月）報告済）

令和3年6月～ 利用者説明会，受け入れ先施設調整

令和4年3月末 施設閉鎖

6. 利用状況と施設閉鎖後の受け入れ先

○デイ早川町の登録者数：55人（令和2年9月時点）

○デイ早川町定員：30名／日 平均利用者数 約18人／日

民間デイサービス施設空き状況調査結果（令和2年9月時点）

圏域	受入可能	日	月	火	水	木	金	土
寄居・柳都	施設数	3	7	6	5	7	6	6
	人数	19	28	33	34	36	23	28
関屋・白新	施設数	2	7	6	8	6	8	3
	人数	31	24	22	26	26	27	8
宮浦・東新潟	施設数	2	3	5	3	6	3	3
	人数	6	23	38	26	32	22	14
山の下・藤見・下山	施設数	1	4	4	4	5	3	3
	人数	3	15	12	25	19	20	12
その他圏域（送迎可）	施設数	13	26	19	19	27	21	23
	人数	94	96	121	93	131	100	105

※受け入れ先については、令和3年6月に予定している利用者説明会の前に、利用者様が希望されるサービス（食事内容、特浴の可否等）を提供できる施設の空き状況をあらためて調査する。

7. 施設閉鎖後の跡地利用について

現時点では未定。

今後、昨年度閉鎖したデイひばり、デイ本町、デイ鏡淵とあわせて、庁内での利用を含め財産を所管する中央区役所健康福祉課や関係課と相談しながら検討。

なお、庁内で利用希望が無い場合は、施設の利用内容について要件を設定し、公募にて民間業者への貸付を検討する。